

府中市健(検)診の項目と内容

項目	対象者	料金		検査内容		
		集団健診	個別健診			
特定健診 (受診券が必要)	府中市国民健康保険※1に加入している40歳～74歳生活習慣病等で治療中の人も受診できます。	集団健診	個別健診	基本項目 <ul style="list-style-type: none"> 問診－現在の健康状態や生活習慣を質問 身体計測－身長・体重・腹囲を測定し、内臓脂肪型の肥満かどうかを調べる。 ※腹囲測定は特定健診のみです。 血圧測定－高血圧でないかの検査 尿検査－腎臓の状態や糖尿病等の検査 血中脂質検査－中性脂肪やコレステロール値を測り、動脈硬化や脂質異常等の検査 肝機能検査－血液検査を実施し、肝機能等の検査 血糖検査－空腹時血糖またはHbA1cを測定し、糖尿病等の検査 		
		69歳以下			70歳以上	
		無料			府中市国保以外の保険に加入している人は加入している医療保険者にご確認ください。	
社会保険被扶養者特定健診 (受診券が必要)	40歳～74歳の社会保険被扶養者	無料		詳細項目 <ul style="list-style-type: none"> 貧血検査－血液に含まれる赤血球の数や、赤血球に含まれる血色素量等を測り、貧血でないか調べる。 腎機能検査－腎機能が低下していないかの検査 心電図検査－不整脈や心筋梗塞など心臓に異常がないかの検査 眼底検査－動脈硬化の進行具合や失明につながる可能性のある障害を調べる。 		
基本健診	40歳以上の生活保護受給者、40歳～74歳で年度途中で府中市国保に加入した人	無料				
後期高齢者健診	75歳以上(65歳以上で後期高齢者医療に加入している人を含む)生活習慣病等で治療中の人も受診できます。	無料				
胃がん検診	エックス線検査	40歳以上	900円	2,900円	無料	発泡剤とバリウム(造影剤)を飲み、胃の粘膜などをみるレントゲン検査
	内視鏡検査	偶数年齢になる50歳以上	/			先端にレンズをつけた管を、口又は鼻から挿入し、胃の粘膜などを直接見る検査
肺がん検診・結核検診※2		40歳以上	200円	800円		胸のレントゲン検査
大腸がん検診		40歳以上	500円	500円		便潜血検査2日法
乳がん検診	マンモグラフィ1方向	偶数年齢になる50歳以上	500円	500円		乳房のレントゲン検査
	マンモグラフィ2方向	偶数年齢になる40歳代	900円	900円		子宮頸部や膣の視診・内診、細胞診
子宮頸がん検診		20歳以上	600円	600円		超音波法等による骨量測定
骨粗しょう症検診		40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性	1,400円	1,400円		血液検査によるB型C型肝炎ウイルス検査
肝炎ウイルス検査診		40歳～75歳で今まで受診したことがない人	700円	700円		問診・口腔内検査
歯周病検診 詳しくは9ページ		20歳・30歳40歳・50歳・60歳・70歳(治療中の人は除く)	/			500円
		19歳以上の府中市国保被保険者	無料			
中学生健診 9月29日(上下) 11月10日(リ・フレ)		府中市在住の中学1年生～中学3年生および義務教育学校7年生～9年生	無料		問診・計測・血圧測定・血液検査・尿検査・診察	

特定健診の結果により、生活習慣病の発症リスクがある人は必ず**特定保健指導**を利用してください！



※1 以下「府中市国保」
※2 肺がん検診受診者のうち、50歳以上のハイリスク者は、喀痰細胞診があります。(集団健診：500円、個人健診：900円)

検診費用が無料の人について

下記のいずれかに該当する人は、左の表に記載の検診が**全て無料**になります。証明書等を検診当日に受付へ提示してください。

市民税非課税世帯の人

- 令和6年度市民税非課税証明書(府中市健診用)
- 府中市役所税務課または上下支所にて発行
- 令和6年度府中市健康診査・予防接種費用無料証明書
- 府中市健康推進課(リ・フレ内)にて発行

重度障害者医療費受給者証をお持ちの人

- 重度障害者医療費受給者証

ひとり親家庭等医療費受給者証をお持ちの人

- ひとり親家庭等医療費受給者証

被爆者手帳をお持ちの人

- 被爆者手帳

生活保護を受けている人

- 被保護者証明書

注意事項 必ずご確認ください

- 受診の際は、本人確認用に健康保険証をお持ちください。
- 今年度対象年齢になる人は誕生日前でも受診可能です。
- 検診結果により精密検査が必要になった場合の検査料、治療費等は保険診療扱いとなり別途料金が必要です。
- 健(検)診は、年度内に1回のみ受診となります。同じ年度に同じ項目を重複して受診された場合は、健診費用を全額お支払いしていただくこととなりますので、ご注意ください。
- 既に医療機関でがんの治療中の人は、がん検診を受診できません。
- 自覚症状がある人は検診の対象になりません。医療機関の受診をおすすめします。